

政策 2

豊かな心を育むまちづくり



2 - 1

子どもの健やかな育ちと子育て支援の充実

2 - 2

「生きる力」を育む学校教育の充実

2 - 3

心を育む生涯学習の推進

2 - 4

文化財の保護と芸術文化の振興



2-1 子どもの健やかな育ちと子育て支援の充実

重点

幼児発達支援事業

こどももおとなも、笑顔あふれる子育て支援「こどもも」

担当課 こども支援課

934万円

【目的】

発達に障がいのある幼児または発達が気になる幼児と保護者に対し、相談や支援を行います。また発音が気になる幼児に対して、言語指導を行います。

【実施内容】

- 発達に関する相談サポート
 - ・発達に関する相談
 - ・子育てに関する相談
 - ・小集団支援と保護者サポート
 - ・臨床心理士相談会
 - ・就学に関する相談
 - ・教職員研修会開催
 - ・サポートブック「ハーモニー」作成サポート
- 発音改善のための相談・指導
 - ・構音障がい改善のための相談・指導
 - ・吃音サポート

財源(万円)	市の負担
	934

【前年実績】

- 相談人数：164名（平成29年2月現在）
- 相談，支援延べ件数：283件
- 指導延べ件数：376件
- 小集団参加：1コース8回×2コース×7名
- 臨床心理士相談会：年間8日（16時間）



発達支援室「こどもも」

政策2

豊かな心を育むまじゅく

新規

放課後児童クラブ建設事業

担当課 こども育成課

798万円

財源(万円)	市の負担
	798

【目的】

伊達小学校児童の放課後の安全・安心な居場所として、だて児童クラブを開設し子どもたちの健やかな成長が図られるよう育成支援を行っていますが、年々利用児童が増加し、伊達児童館が手狭になりプレハブや伊達商工会伊達支所の2階も使用して運営を行っています。

今回、伊達小学校の改築に併せて、現在の伊達児童館とプレハブを撤去し、新たに児童クラブ施設を建設し分散運営を解消します。

【実施内容】

児童クラブ施設建設に係る基本設計を行います。

拡充

こども遊び場整備事業

担当課 こども支援課

3億4,124万円

財源(万円)	市の負担	国・県の負担
	3億1,124	3,000

【目的】

子どもたちが自由に遊び、学ぶことができ、保護者の子育ての悩み相談や情報交換ができる子育て支援と地域交流の拠点となるこども遊び場を伊達地域に整備します。

【実施内容】

- 施設の概要
 - 構造：木造平屋建て
 - 内容：全体面積700㎡程度
 - 350㎡程度の屋内遊び場
 - 保護者同士の情報交換や交流ができる休憩室（ママカフェ）
 - 幼児用砂場
 - 下屋付き運動スペース
- 平成29年度 建築工事を実施



伊達遊び場完成予想図

拡充

保原認定こども園整備事業

担当課 こども支援課

857万円

【目的】

保原地域に幼稚園と保育園の機能を併せ持ち、待機児童の解消と質の高い教育と保育を一体的に提供できる「認定こども園」を整備します。

【実施内容】

建設候補地の選定と地質などの調査を行います。

財源（万円）	市の負担
	857



拡充

認定こども園運営費負担金事務、認定こども園維持管理事業

担当課 こども育成課

9億4,494万円

【目的】

幼稚園と保育園の機能をあわせ持つ施設の特色を活かし、総合的に質の高い教育および保育を提供します。私立の認定こども園に対しては、利用定員や入所児童数に応じて国の基準により運営費を支給します。また、多様なニーズに対応した特別保育事業を実施している私立認定こども園に対し、補助金を交付します。

【実施内容】

- 開園時間 7時～19時
- 保育時間 保育標準時間 7時～18時
保育短時間 8時～16時
教育時間 教育標準時間
8時15分～13時30分
(園により実施時間が少し異なります)
- ※上記保育・教育時間以外で希望する場合は、開園時間内での延長保育・預かり保育を利用することができます。
- ※平成29年度より市独自に2号認定（満3歳以上保育認定）のお子さんの保育料の上限を33,000円か

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他（保育料・給食費など）
	4億4,963	4億6,336	3,195

ら19,000円に引き下げし、1号認定（満3歳以上教育認定）のお子さんと保護者負担の均衡を図ります。

【前年実績】

認定こども園は、公立2園と私立3園の計5園です。692人が認定こども園を利用しました。



月館認定こども園

保育所運営費負担金事務、私立保育園補助金交付事業、保原保育園運営維持管理事業

担当課 こども育成課

4億7,784万円

【目的】

就労している保護者に代わって、家庭と連携をとりながら養育の補完と教育を行うことでお子さんの最善の利益を図ります。私立の保育園に対しては、利用定員や入所児童数に応じて国の基準により運営費を支給します。また、特別保育事業に取り組んでいる私立の保育園に補助金を交付します。

【実施内容】

- 開園時間 7時～19時
- 保育時間 保育標準時間 7時～18時
保育短時間 8時～16時
- ※上記保育時間以外で希望する場合は、開園時間内での延長保育を利用することができます。
- ※保育標準時間と保育短時間とは「保育を必要とする事由」により区分されます。
- ※平成29年度より市独自に2号認定（満3歳以上保育認定）のお子さんの保育料の上限を33,000円から19,000円に引き下げし、子育て支援に力を入れます。

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他(保育料など)
	2億117	2億709	6,958

【前年実績】

保育園は、公立1園と私立4園の計5園です。517人が保育園を利用しました。



保原保育園

幼稚園管理運営事務、幼稚園預かり保育事業、私立幼稚園運営費負担金事務

担当課 こども育成課

1億3,944万円

【目的】

市内の幼稚園の教育環境を整備し、「3歳からの心の義務教育」の充実を図ります。

【実施内容】

- 幼稚園の運営および維持管理にかかる予算を計上しています。
- 公立幼稚園の運営および維持管理費用（6園）
 - 私立幼稚園に対する運営費負担（1園）
- 教育時間前後にお子さんを預かり、保護者の就労などに配慮します。
- 公立幼稚園（5園）
 - 私立幼稚園（1園）

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他(保育料)
	1億1,805	1,586	553



保原幼稚園

【前年実績】

幼稚園は、公立8園と私立2園の計10園です。3～5歳児、392人が幼稚園を利用しました。

放課後児童健全育成事業

担当課 こども育成課

1億7,660万円

【目的】

保護者が仕事などで家庭にいない小学生を対象に、放課後などを安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる場を提供します。

【実施内容】

市内11カ所で公立の児童クラブを開設します。

また、専門的な知識を有する民間業者へ子ども達が快適に放課後を過ごせるプログラムの実践と特別支援児童巡回指導業務を委託し運営をより充実させます。

※開設時間 月曜日から金曜日

児童の下校時間から19時まで

土曜日および学校休業日

7時30分から19時まで

【前年実績】

1年生から6年生822人が登録

財源(万円)	市の負担	国・県の負担	その他(保育料)
	9,761	5,249	2,650



児童クラブ

ひとり親家庭自立支援給付事業

担当課 こども支援課

180万円

財源(万円)	市の負担	国・県の負担
	45	135

【目的】

ひとり親家庭の自立を目的とした就業支援のため、就業に必要な資格取得にかかる経費の一部を給付します。

【実施内容】

- 高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金
 - ・受講終了時給付金 対象費用の20%
 - ・合格時給付金 対象費用の40% (受講終了時給付金と併せた上限15万円)
- 自立支援教育訓練給付金
 - ・対象講座：雇用保険制度の教育訓練給付の指定訓練講座
 - ・受講終了時給付金 対象費用の60% (1万2千円以上20万円まで)
- 高等技能訓練促進費
 - ・対象資格：看護師(准看護師)・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・美容師・社会福祉士・製菓衛生師・調理師
 - ・訓練促進費(月額) 70,500円~100,000円
 - ・修了一時金 25,000円~50,000円

子育て支援センター事業

担当課 こども支援課

4,650万円

財源(万円)	市の負担	国・県の負担
	1,550	3,100

【目的】

子育て支援センターでは、安心して子どもを産み親子共に成長できるよう、子育てに関する情報の提供や相談の受け付けを行っています。なお、平成29年4月から伊達地域に新たな子育て支援センターが開設されます。

【実施内容】

- 子育てなどに関する相談(育児不安、しつけ、離乳食、発達などの困りごと)
- 子育て支援に関する講習会の開催(音楽療法、お話し会、ベビーマッサージ)
- その他イベント(身体測定の実施、毎月のお誕生会、親子で制作など)
- 平成29年4月から伊達認定こども園内に6カ所目の子育て支援センターを開設しました。

【前年実績】(平成29年1月現在)

- 5カ所の子育て支援センターの延べ来場者数 9,860名
- 親子ふれあいコンサートの参加者数 257名
- 延べ相談件数 2,378件

障がい児通所支援事業

担当課 こども支援課 **1億4,515万円**

財源(万円)	市の負担	国・県の負担
	3,734	1億781

【目的】

障害者自立支援法に基づき、障がい児が地域において障がい児通所支援のサービスを受けるにあたっての給付事業や、支援に必要なサポートブックを提供します。

【実施内容】

- 通所受給者証の交付
- 障害児通所給付費および障害児相談支援給付費の支給
対象者：身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む）のため、通所による支援などを必要とする児童。

対象サービス：

- ①児童発達支援 ②医療型児童発達支援
- ③放課後等デイサービス ④保育所等訪問支援
- ⑤障害児相談支援

利用者負担：原則1割（課税状況に応じて上限額が設定）

【前年実績】

- 通所受給者証交付件数：188件
- 障害児通所給付：1,739件【延べ11,392件】
請求額合計82,041,534円
- 障害児相談支援給付：369件【延べ369件】
請求額合計87,552,296円

児童虐待等相談事業

担当課 こども支援課 **1,025万円**

財源(万円)	市の負担
	1,025

【目的】

家庭や学校における子どもの適正な教育およびその他家庭児童福祉の向上を図ります。また、児童生徒のいじめや不登校、保護者などによる虐待などの改善に向け、学校や関係機関と連携して問題を抱える子どもの相談支援を行います。

【実施内容】

こども相談員4名を配置し、相談支援業務を行います。また、要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、児童虐待を未然に防ぐ取組みを進めます。

【前年実績】

- 平成27年度相談件数：94件
- 平成28年度相談件数：102件

2-2 「生きる力」を育む学校教育の充実



小中一貫校推進事業

伊達市初の小中一貫教育を推進します

担当課 教育総務課

6,811万円

【目的】

小手小学校と月館小学校および月館中学校を9年間を通した小中一貫教育校とするため、月館中学校施設を改修および増築し、小中一貫校建設を進めます。平成29年度は基本設計・実施設計を行います。

【実施内容】

- 小中一貫校建設予定地（中学校敷地内）の地質調査
- 小中一貫校建設基本設計・実施設計

【前年実績】

- 小中一貫校の検討委員会開催
- 基本計画の作成・中学校敷地内現況測量

財源(万円)	市の負担
	6,811



月館中学校

伊達小学校改築事業

担当課 教育総務課

2億5,600万円

財源(万円)	市の負担
	2億5,600

【目的】

老朽化した校舎および屋内運動場の必要面積を確保するため、伊達小学校の改築工事を実施します。

【実施内容】

- 基本設計
- 地質調査
- 耐力度調査
- 移転物件調査算定
- 用地買収および移転物件補償
- 施設など検討委員会

【前年実績】

- 基本構想
- 地形測量
- 基本計画
- 土地不動産鑑定評価
- 施設など検討委員会

(仮称)伊達市保原学校給食センター建設事業

担当課 学校給食センター 14億4,422万円

財源(万円)	市の負担	国・県の負担
	13億6,050	8,372

【目的】

老朽化した保原・梁川学校給食センターを統合し、新たに最新設備の学校給食センターを建設し、公設民営による給食事業を行い、運営の効率化を図ります。

【実施内容】(平成28年度繰越事業)

- 28年度からの継続事業としての本体工事、電気設備、機械設備工事に加え、屋外整備工事を行い、平成30年3月完成を目指します。

【前年実績】

建設予定地の造成工事や隣接する道路の拡幅工事などを行いました。



南側からセンターを望むイメージ図

伊達市吹奏楽きらめき事業

担当課 学校教育課

824万円

【目的】

伊達市復興のシンボルとして、中学校吹奏楽部の強化・充実を図り、音楽の力で市民が復興に向け勇気と希望を持てるようにします。

【実施内容】

伊達市内6校の中学校吹奏楽部生徒が、東京藝術大学音楽学部の教員や学生から年間を通して定期的に演奏技術の指導を受けています。

指導の成果を平成29年5月21日(日)に梁川中学校アリーナにて「第6回合同演奏会」として披露します。

また、各地域で開催されるイベントなどにおいて吹奏楽部の演奏を行い、市民と音楽を通じた交流を深めています。

吹奏楽で使用する楽器の修繕や補充を行います。

※演奏会開催にあたり、多くの方にご支援をいただいています。

財源(万円)	市の負担	国・県の負担
	262	562

【前年実績】

東京藝術大学音楽学部との交流活動を年5回開催。年1回は合同演奏会を開催し、市内中学校吹奏楽部のほか、伊達小学校吹奏楽部、市内公立高等学校吹奏楽部、梁川交響吹奏楽団の友情出演、さらには伊達市楽友協会が賛助出演する。来場者数が1,400人を超え、大変好評を博しました。



第5回合同演奏会の様子

学校図書館機能活性化事業

担当課 学校教育課 **1,561 万円**

財源 (万円)	市の負担	国・県の負担
	1,511	50

【目的】

児童生徒の感性や想像力を豊かにする読書活動を推進するとともに、学校図書館を積極的に授業に活用するなど、学校図書館機能の充実を図ります。

【実施内容】

- ①学校図書館に関する専門的な知識・技能を有する学校司書を配置し、本の貸出業務、調べ活動に役立つ資料の整備、読み聞かせの充実を図ります。
- ②学校司書の配置は平成26年度2名、平成27年度2名、平成28年度2名の合計6名で、6つの中学校区に1名ずつ配置しております。

【前年実績】

学校司書が配置された学校では、貸出者数が約2倍、貸出冊数も約2倍に増えている学校があります。学校司書がいることにより、借りたい本のことを相談できたり、授業で使われた教材に関連した図書を紹介してもらうなど、授業にも役立ちました。

教育相談事業

担当課 学校教育課 **2,198 万円**

財源 (万円)	市の負担	国・県の負担
	164	2,034

【目的】

いじめや不登校をはじめ様々な生徒指導上の課題解決を図るため、専門員を配置します。

【実施内容】

- ①スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置
様々な生徒指導上の課題を解決するために、豊富な知識と経験のあるスクールカウンセラーを配置します。また、スクールソーシャルワーカーを配置し、福祉的な支援方法を取り入れ、指導援助の充実を図ります。

①適応指導教室（あおば教室）の設置

様々な理由で登校できない児童生徒が、学校へ復帰できるようにするため、適応指導教室（あおば教室）を設置しています。一人一人に応じた学習の進度で学ぶことができます。

【前年実績】

- ①スクールカウンセラー……………18名
スクールソーシャルワーカー……………2名
- ②適応指導教室（あおば教室）指導員……………3名

小中連携学力向上推進事業

担当課 学校教育課 **575 万円**

財源 (万円)	市の負担
	575

【目的】

小中学校の児童生徒の知識や技能の習得と、思考力や判断力、表現力そして学習意欲などを育成し、「確かな学力」の向上を図ります。

【実施内容】

- ①学力の実態を分析し、学習指導の改善に資するために、小学校1年生から中学生2年生を対象に学力調査を実施します。
- ②6つの中学区ごとに、小・中学校が密接に連携して、児童生徒の学力向上や生徒指導に取り組めます。

【前年実績】

- ①中学校区ごとに研究推進委員会を組織し、地域の実態に応じて、義務教育9年間を見通した授業づくりや生徒指導などの取組が充実しました。
- ②小学校では国語、算数、理科において学力が向上し、県学力調査では、県平均を大きく上回る結果を残しています。中学校では、2年連続で県平均との差が小さくなりました。

小学校施設整備事業（上保原小学校改修事業）

担当課 教育総務課 **3 億 8,919 万円**

財源 (万円)	市の負担	国・県の負担
	3 億 1,900	7,019

【目的】

耐震性能が不足し、老朽化が著しい上保原小学校の耐震化および施設の長寿命化のため、全面的に大規模改修工事を実施します。

【実施内容】（平成28年度繰越事業）

- 仮設校舎賃貸借
- 耐震補強大規模改修工事
- ロッカーなどの家具更新工事
- 冷暖房追加工事
- 工事設計監理
- 学校用備品購入（什器類）
- 児童机およびイスなどの学校消耗品購入

【前年実績】

- 仮設校舎賃貸借
- 耐震補強大規模改修工事
- 工事設計監理

小学校施設整備事業（掛田小学校改修事業）

担当課 教育総務課

1,839万円

財源（万円）	市の負担
	1,839

【目的】

耐震性能が不足し、老朽化が著しい掛田小学校（校舎2棟、屋内運動場）の耐震化および施設の長寿命化のため、大規模改修工事を実施します。

【実施内容】

○掛田小学校耐震補強・大規模改修工事実施設計業務委託（校舎2棟、屋内運動場）

【前年実績】

○掛田小学校耐震基本計画業務委託（校舎2棟、屋内運動場）

小学校施設維持管理事業

担当課 教育総務課

9,414万円

財源（万円）	市の負担
	9,414

【目的】

小学校21施設（廃校5校含）の営繕、施設管理業務委託、その他施設備品などの管理などの事業を総合的かつ効果的に執行します。

【実施内容】

○伊達東小学校高置水槽改修工事
○梁川小学校・保原小学校特定建築物維持管理業務など

【前年実績】

○梁川小学校・保原小学校特定建築物維持管理業務
○その他施設の修繕・維持管理業務など

中学校施設維持管理事業

担当課 教育総務課

5,646万円

財源（万円）	市の負担
	5,646

【目的】

中学校6施設の営繕、施設管理業務、その他施設の更新により、生徒たちの教育環境改善を図り安心安全な施設を供給します。

【実施内容】

○霊山中学校受水槽・高置水槽改修工事など

【前年実績】

○伊達中学校トイレ改修工事
○松陽中学校屋内運動場屋根改修工事
○桃陵中学校放送設備更新工事など

学校給食センター運営事業

担当課 学校給食センター 4億5,200万円

財源（万円）	市の負担	その他（給食費徴収ほか）
	1億8,843	2億6,357

【目的】

「食の現場から食育の現場へ、安心・安全でおいしい給食をお届けします」を年間テーマに、小中学校、幼稚園の児童生徒のみなさんの健全な発達のため、安心・安全な食材を使って、バランスの取れたおいしい学校給食を提供します。

【実施内容】

○年間平均実施日数※
小学校180日 中学校180日 幼稚園125日
1日あたり伊達学校給食センター1,100食、梁川学校給食センター1,200食、保原学校給食センター2,700食の給食を提供します。（※実施日数は学校によって異なります。）
○保護者の皆さんからお預かりした給食費は、全額給食材料費に使われます。
○給食提供にかかる管理運営費（衛生費、燃料費、修繕費、印刷費など）、委託料などを支出します。

【前年実績】

○小学校185日 中学校180日 幼稚園125日（平均日数）
1日あたり伊達学校給食センター1,161食、梁川学校給食センター1,319食、保原学校給食センター2,782食の給食を提供しました。

2-3 心を育む生涯学習の推進



学校支援地域連携推進事業

子どもを中心に成長する地域を目指します

担当課 教育総務課

1,056万円

【目的】

地域全体で学校教育を支援し、さらに地域住民自身が学校施設を利用して交流し合い、学び合い、子縁をもとにした学校を核とした知の循環社会をつくり、持続可能な地域づくりを図ります。

【実施内容】

- 地域ぐるみで学校教育を支援する。
- 多忙な教員を支援する。
- 教員が子どもと向き合う時間を拡充し、きめ細かな指導を進める。
- 住民が社会教育などで学んだ成果を子どもの教育に活かす。
- 地域住民の交流・学び

財源（万円）	市の負担
	1,056

【前年実績】

地域コーディネーターを保原・梁川スクールコミュニティに配置

- 子どもまつり
- 昼休み・放課後教室
- ゲストティーチャー

政策2

豊かな心を育むまちづくり



霊山高原構想推進事業

霊山高原へたくさんの人に来ていただきます

担当課 霊山総合支所

1億6,053万円

【目的】

霊山こどもの村に、次世代を育む交流施設として「子どもの物語ミュージアム」（仮称）の整備を行います。また、観光交流振興を図るため、霊山神社、宮脇廃寺跡周辺エリアの環境整備を行います。

【実施内容】（平成28年度繰越事業）

- 「子どもの物語ミュージアム」建設のために、基本・実施設計、造成設計と地質調査を行います。また、こどもの村サービスハウスを改修します。

【前年実績】

- 霊山高原構想策定

財源（万円）	市の負担
	1億6,053



大霊山線から見た霊山

通学合宿所整備事業

担当課 教育総務課

2億8,212万円

財源 (万円)	市の負担
	2億8,212

【目的】

市内の小学校5年生の児童を対象とした、「通学合宿体験事業」を行うため通学合宿所を保原総合公園内に整備します。

【実施内容】 (平成28年度繰越事業)

- H29 土地造成工事
- H29～H30 合宿所建設工事

【前年実績】

- 通学合宿所基本・実施設計業務委託

いきいき土曜体験活動事業

担当課 教育総務課

48万円

財源 (万円)	市の負担
	48

【目的】

土曜日を利用した体験活動の場を設け、児童の体力向上など課題解決に向けた少年教育事業を行います。

【実施内容】

小学生の児童を対象に体育、文化活動を中心とした活動を実施します。

【前年実績】

前期活動 (6～9月) 5回

- 昔遊びを通じた体力とコミュニケーションづくり

対象：小学1～6年生

会場：保原小学校体育館 165名

後期活動 (10～2月) 5回

- なぜなぜ科学教室 (天文)

対象：小学5・6年生

会場：梁川小学校・星の村天文台 60名



保原体育館改修整備事業

担当課 教育総務課

8億3,223万円

財源 (万円)	市の負担	国・県の負担
	8億683	2,540

【目的】

耐震性能が不足し、老朽化により施設機能が低下している保原体育館の耐震補強・大規模改修工事を行います。

【実施内容】 (平成28年度繰越事業)

体育館用備品、消耗品など購入

【前年実績】

- 保原体育館の耐震補強・大規模改修工事実施設計業務委託
- 保原体育館の耐震補強・大規模改修工事発注 (平成28年度から29年度事業)

生涯学習指導員配置事業

担当課 教育総務課

1,181万円

財源 (万円)	市の負担
	1,181

【目的】

教育委員会および地域自治組織などで実施する社会教育事業、生涯学習事業全般にわたって専門的に担当するため、知識や経験を有する指導員を配置します。

【実施内容】

講座運営や生涯学習事業全般についての指導・助言を行います。

地域自治組織の生涯学習推進の支援にあたります。

【前年実績】

生涯学習指導員 6名配置

スポーツ施設指定管理事業

担当課 教育総務課 **1億4,805万円**

財源 (万円)	市の負担
	1億4,805

【目的】

市内スポーツ施設を一元管理し、民間手法を活用した効率的で効果的な指定管理を行うことにより、市民がいつでもどこでもスポーツに親しめる環境づくりを行います。

【実施内容】

伊達市スポーツ振興公社を指定管理者として、市内16カ所の社会体育施設、また新たに保原プールの管理運営を行います。

体育施設維持管理事業

担当課 教育総務課 **433万円**

財源 (万円)	市の負担
	433

【目的】

社会体育施設を快適（安全安心）に利用するため施設の維持管理を行います。

【実施内容】

- 社会体育施設の修繕・工事など
- その他スポーツ施設の維持管理

【前年実績】

- 梁川プール修繕工事
- 旧保原小学校グラウンド管理

生涯学習推進会議運営・推進事業

担当課 教育総務課 **357万円**

財源 (万円)	市の負担
	357

【目的】

市民が主体的に学ぶ機会を広く提供するため、教育委員会および地域自治組織などで実施する社会教育事業、生涯学習事業を関係団体と連携して実施します。

【実施内容】

社会教育事業や生涯学習事業を実施します。
地域自治組織の生涯学習推進の支援にあたります。
社会教育・生涯学習推進のためにリーダー育成を図ります。

【前年実績】

- 各種講座参加者 7,577名
- リーダー研修会 3回 32名

図書館運営事業

担当課 市立図書館

1,447万円

【目的】

本やCD、DVDなどの貸し出し、図書資料の閲覧、図書資料複写サービス、情報提供など多くの方が利用する市立図書館運営を目指すとともに、読書ボランティア・学校（学校司書）と連携しながら、子どもの読書活動推進を図ります。

また、身近に図書室がある環境づくりのため、中央交流館図書室の環境整備に努めます。

【実施内容】

- おすすめの本やテーマを決めた本の展示
- 夏休み・冬休み子ども映画会の開催
- 読み聞かせ

【市立図書館・中央交流館図書室の状況】

明るく開放的な市立図書館



(平成28年4月～平成29年2月28日現在)

施設名	蔵書冊数（一般書）	蔵書冊数（児童書）	貸出冊数	利用者数
市立図書館	58,481	32,143	99,582	98,944
保原中央交流館図書室	21,114	12,192	17,279	10,023
梁川中央交流館図書室	8,857	6,280	2,529	(入館者数計測機を設置していない)
霊山中央交流館図書室	7,244	6,316	1,220	
月館中央交流館図書室	3,741	4,446	917	
合計	99,437	61,377	121,527	

2-4 文化財の保護と芸術文化の振興

埋蔵文化財保護事業

担当課 文化課

2,185万円

【目的】

伊達氏ゆかりの梁川城跡について、国史跡指定を目指し詳しい内容を把握するための調査を行います。また、開発工事などにより影響を受けるおそれのある貴重な遺跡の保存・記録保存のため、遺跡の発掘調査を行います。

【実施内容】

- 梁川城跡の調査報告書を作成します。
- 開発工事が行われる遺跡について試掘調査を実施します。

【前年実績】

- 旧梁川八幡宮・梁川城跡の発掘調査
調査面積：約1,000㎡
- 現地説明会の開催 見学者：120名
- 開発に伴う試掘調査の実施 件数：13件

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	1,785	400



梁川城跡現地説明会の様子

拡充

歴史を活用した地域創生事業

担当課 文化課

998万円

財源 (万円)	市の負担
	998

【目的】

伊達市の歴史を活かし発信する場となる博物館を整備するための検討を進めます。

【実施内容】

- 有識者による委員会を開催し、博物館の内容の検討を行います。
- 博物館の運営の基本となる基本構想を策定します。

【前年実績】

- 有識者による委員会（伊達市立博物館（仮称）整備検討委員会）を設置しました。

政策2

豊かな心を育むまちづくり

文化財啓発事業

担当課 文化課

68万円

財源 (万円)	市の負担
	68

【目的】

平成28年7月25日に国重要文化財に指定された旧亀岡家住宅をはじめ、市内の文化財の周知・活用を進めます。

【実施内容】

- 旧亀岡家住宅の夜間ライトアップを行います。
- 伊達市の文化財を広く発信するためパンフレットを作成します。

【前年実績】

- 旧亀岡家住宅の夜間ライトアップを実施しました。
- 旧亀岡家住宅のパンフレットと絵葉書を作成をしました。



ライトアップされた旧亀岡家住宅

文化財保護事業

担当課 文化課

2,550万円

財源 (万円)	市の負担	国・県の負担
	2,250	300

【目的】

伊達市に残された貴重な文化遺産を後世に伝えるため、文化財の保存管理を行います。

また、養蚕用具について国重要有形民俗文化財指定を目指し、調査・整理を行います。

【実施内容】

- 国重要文化財指定を目的とした養蚕用具の整理作業
 - ・養蚕用具の台帳・図面などの制作
 - ・伊達地方の養蚕業に関する調査、資料収集
- 養蚕用具を活用した展示など
- 文化財の管理・団体育成などに関する補助金の交付

【前年実績】

- 養蚕用具の台帳・図面などの制作や、伊達地方の養蚕業に関する調査、資料収集
- 養蚕用具を活用した展示など
- 文化財の管理・団体育成などに関する補助金の交付
18団体



整理作業が進む養蚕用具
「座繰り器」

資料館管理運営事業

担当課 文化課

1,106万円

【目的】

伊達市の歴史や文化に触れる場として「伊達市保原歴史文化資料館」を拠点に各種事業を行います。

また、併設する国重要文化財旧亀岡家住宅の適正な管理と活用を行います。

【実施内容】

企画展示：「高子二十境をめぐる」

「戦国期伊達氏の実像」

各種講座：郷土史講座・古文書講座 など
(月1回程度の開催)

ワークショップ：「勾玉づくり」 など
(春・夏・冬休み期間)

【前年実績】

企画展示：「朝宗がやってきた信達地方」
「亀岡正元と旧亀岡家住宅」

各種講座：郷土史講座 全9回
古文書講座 全7回

ワークショップ：「勾玉づくり」 など 全9回

財源(万円)	市の負担	その他(使用料)
	1,016	90

イベント：秋の文化財まつり(11月3日開催)
ギャラリートーク 全3回



小学校移動教室の様子

政策2

豊かな心を育むまちづくり

美術館自主文化事業

担当課 文化課

203万円

財源(万円)	市の負担	その他(使用料)
	152	51

【目的】

優れた芸術作品に親しんで貰うため、「梁川美術館」において8件の美術館主催・共催事業を行います。

また、来館者と作家との交流の場としてギャラリートークなどを開催します。

【実施内容】

- 五十沢あんぼ柿をテーマとした絵本原画・写真展
- 米倉兌(とおる)墨彩展
- ふくしま緑の写真展
- 絵本作家西巻茅子展
- 世界児童画展
- 切り絵作家藤乃優里展
- 政宗ダテニクル特別展
- NHK福島の桜フォトコンテスト写真展伊達展

【前年実績】

- 自主企画展 開催回数 8回(162日)



ギャラリーコンサート

美術館管理運営事業

担当課 文化課

2,637万円

財源(万円)	市の負担	その他(使用料)
	2,632	5

【目的】

市民が芸術文化に親しみ、活動に取り組めるよう「梁川美術館」の管理運営を行います。

【実施内容】

- 1階：彫刻家太田良平の常設展示
- 2階市民ギャラリー：市民による作品発表や自主企画展
- 29年度は屋上防水改修工事を実施します。

【前年実績】

- 入館者総数 6,878人
- 市民ギャラリー貸出 8回



常設展示場風景